資料-２

佐波川かわまちづくり

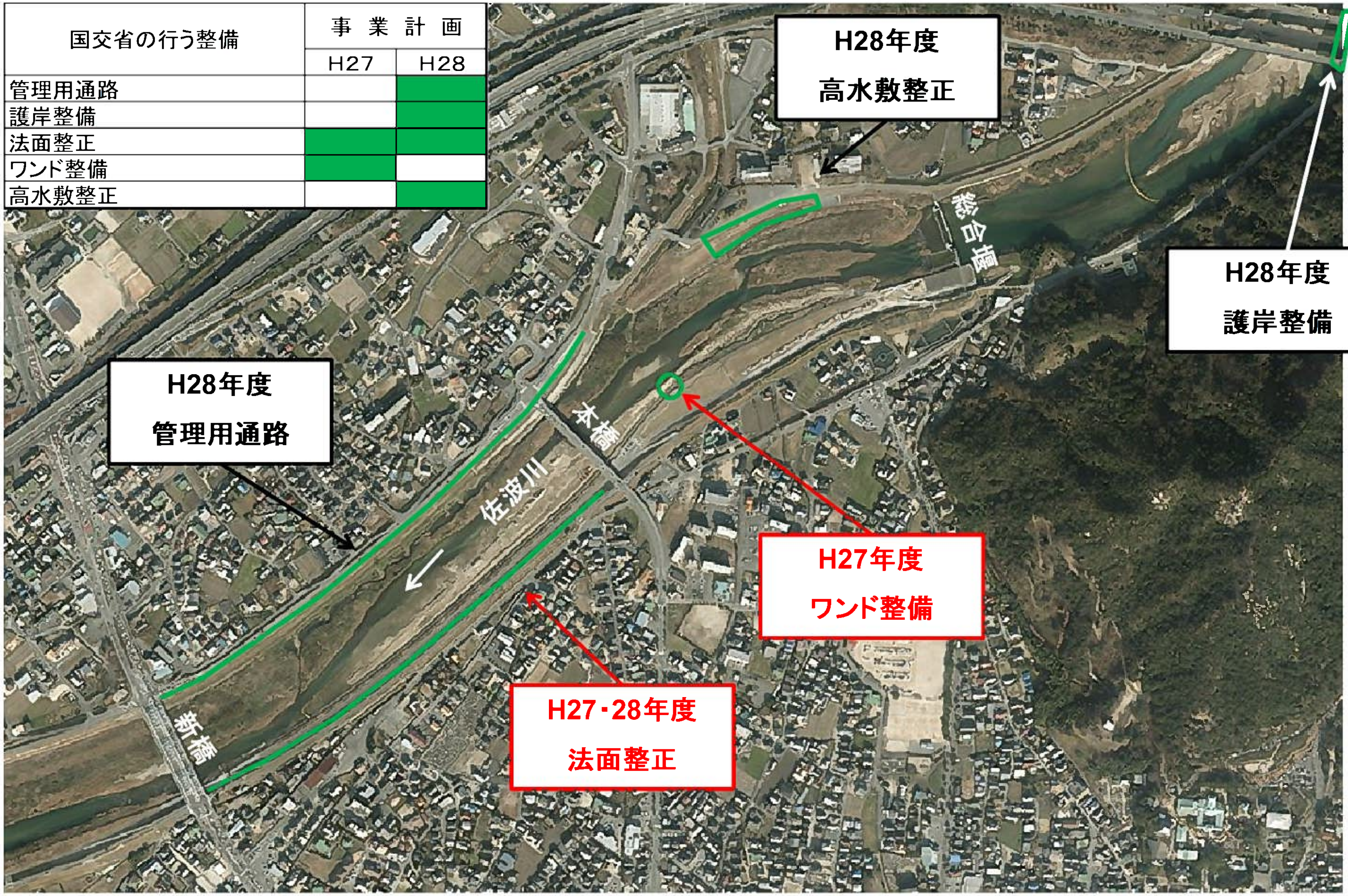
（国土交通省整備内容）

平成27年1月30日

山口河川国道事務所

国土交通省で整備する内容

国交省の行う整備	事　業　計　画	
	H27	H28
管理用通路		■
護岸整備		■
法面整正	■	■
ワンド整備	■	
高水敷整正		■



ワンド整備（案）

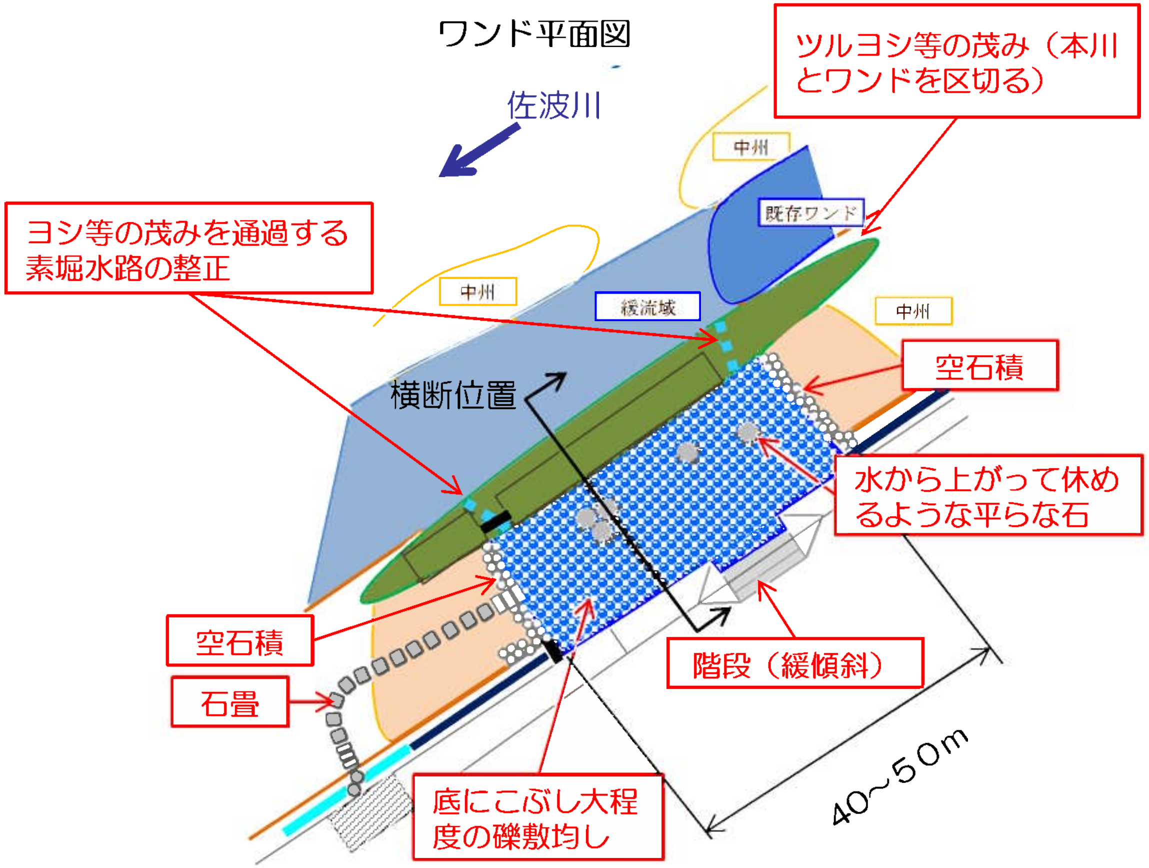
国土交通省

新橋地区かわまちづくり計画申請書抜粋
ワンドを整備し、既存のせせらぎ水路とともに利用できる環境学習や水遊び場として、さらなる親水機能をもたせることにより、利用者を増加させる。

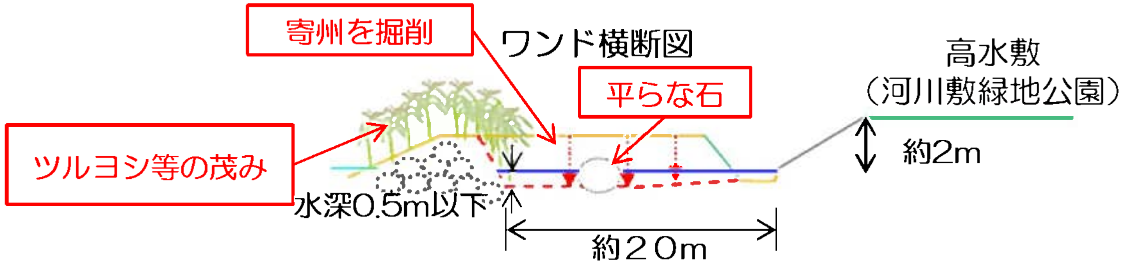
ワンド整備内容
- 佐波川の既存のワンド環境を創出します。
  水際には、ツルヨシなどの抽水植物、ワンド内の底には、こぶし大程度の礫を敷ならします。
- 本川とワンドを区切るようにマウンドを存知し、水深は50cm以下として、利用者の安全に配慮します。

ワンド設置位置
（堆積、洗掘の影響が極力ない箇所を選定）

ワンド平面図



ワンド横断図



法面整正(案)

国土交通省

新橋地区かわまちづくり計画申請書抜粋
　本橋下流側の堤防の法面にシバザクラ等を植栽（法面修景植栽）し、華やぎのある景観により利用者を増加させる。

法面植生の選定
- シバザクラなどの華やかな植物の他に四季を通じて年中色彩を楽しめる植物としてハツユキカズラ、イブキジャコウソウ、ベロニカを想定しています。

施工範囲
- 施工は2ヶ年で行う予定で、来年度の施工範囲は、既存の桜づつみ堤の箇所から優先して整備します。

法面整正面積　約2，500m2
（約250m2（約50m×約5m）×10ブロック）

シバザクラ

ハツユキカズラ

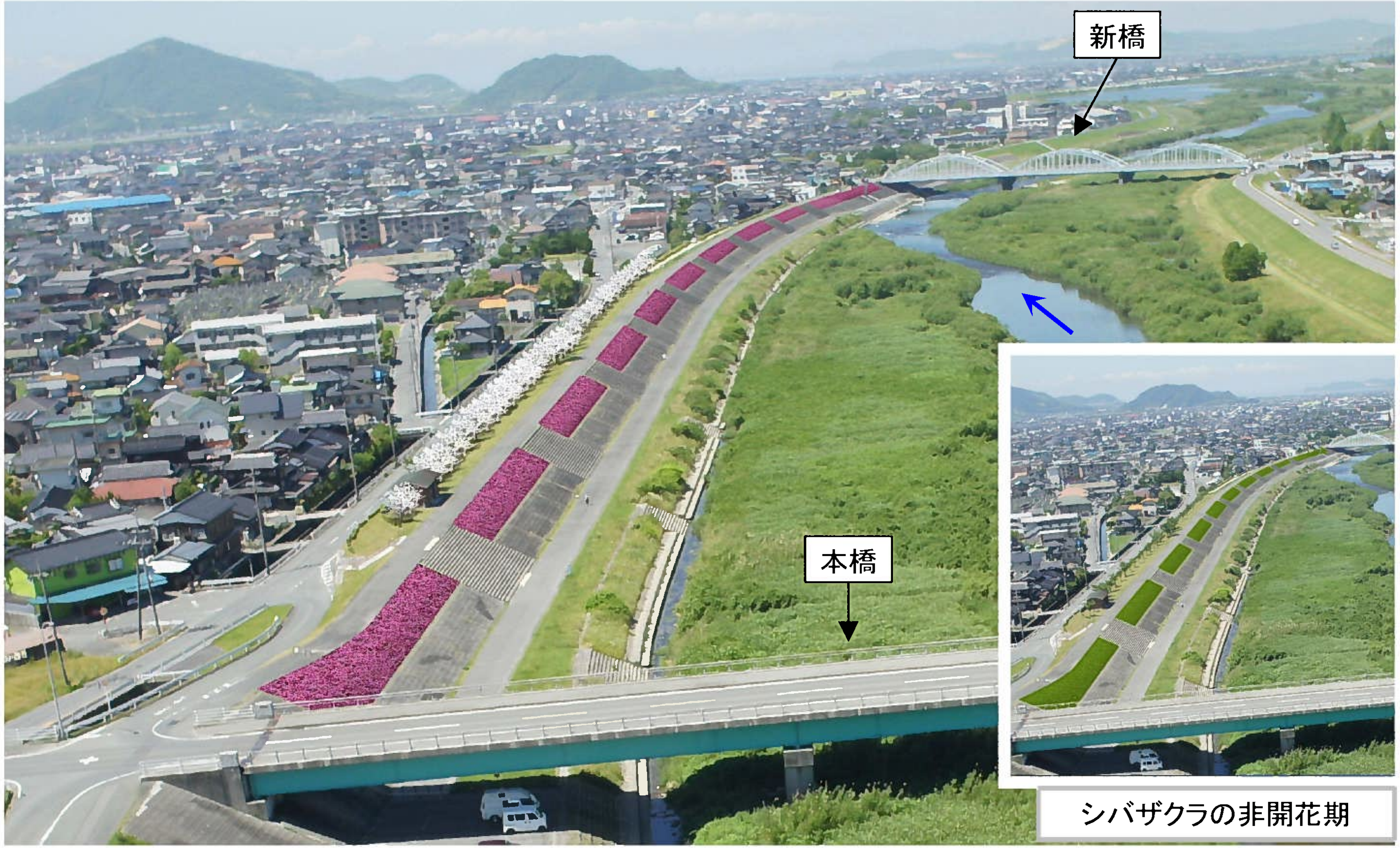
イブキジャコウソウ

ベロニカ

法面整正（案）

国土交通省

植栽イメージ　Ａ　シバザクラ単植



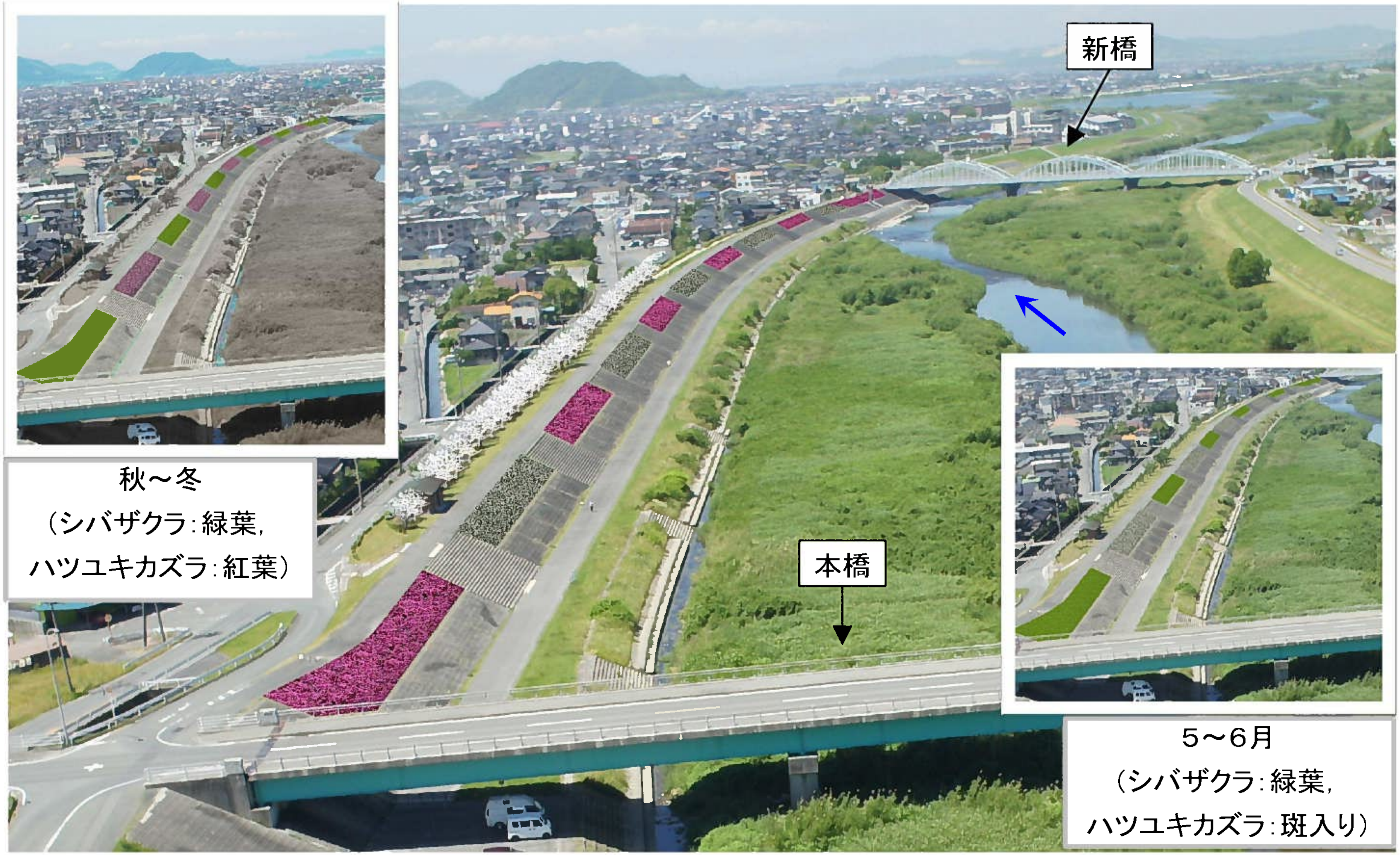
シバザクラの非開花期

４月（シバザクラ：開花）

法面整正（案）

国土交通省

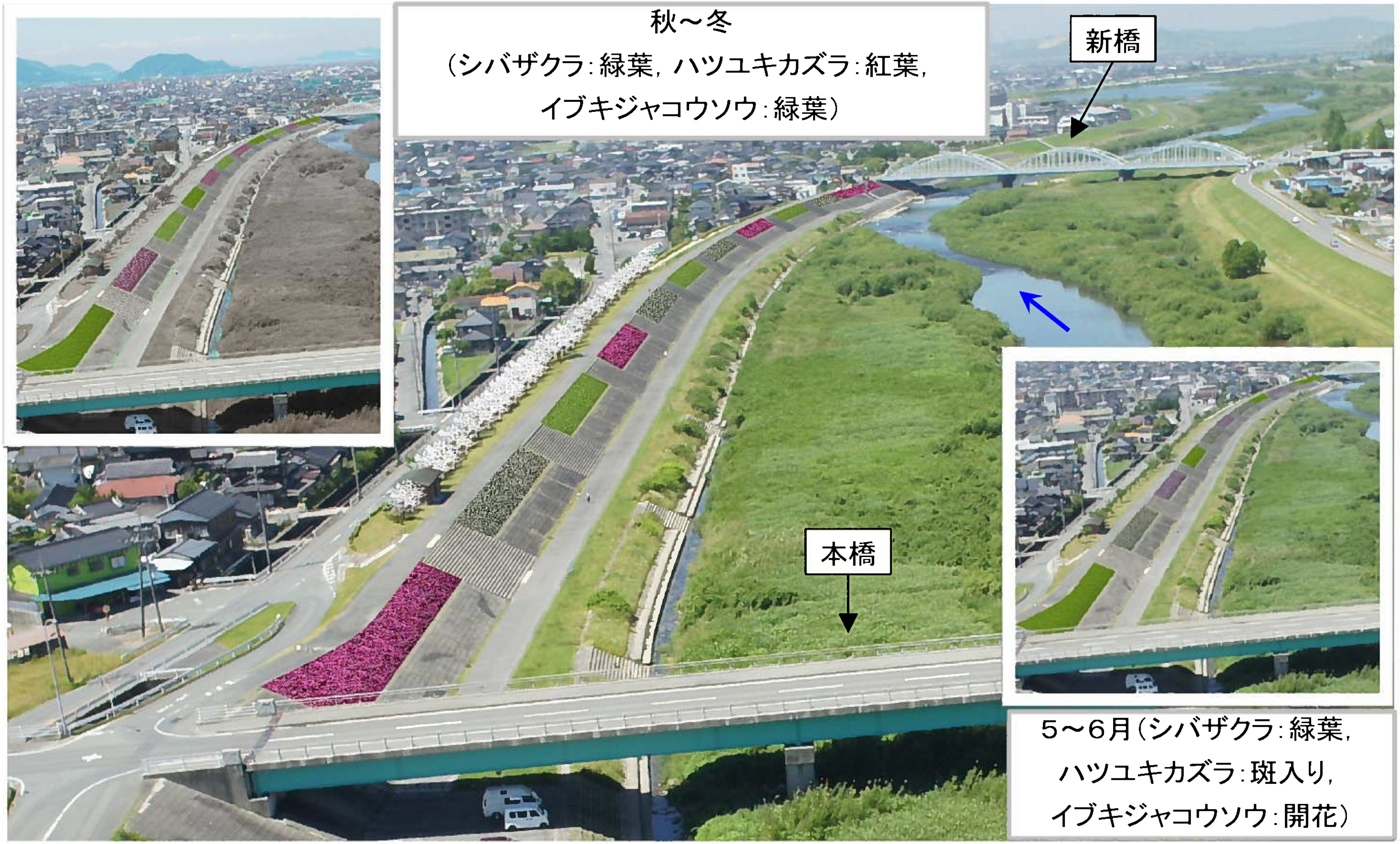
植栽イメージ　Ｂ　2種単植



４月（シバザクラ：開花，ハツユキカズラ：やや斑入り）

法面整正（案）

植栽イメージ　C1　3種単植



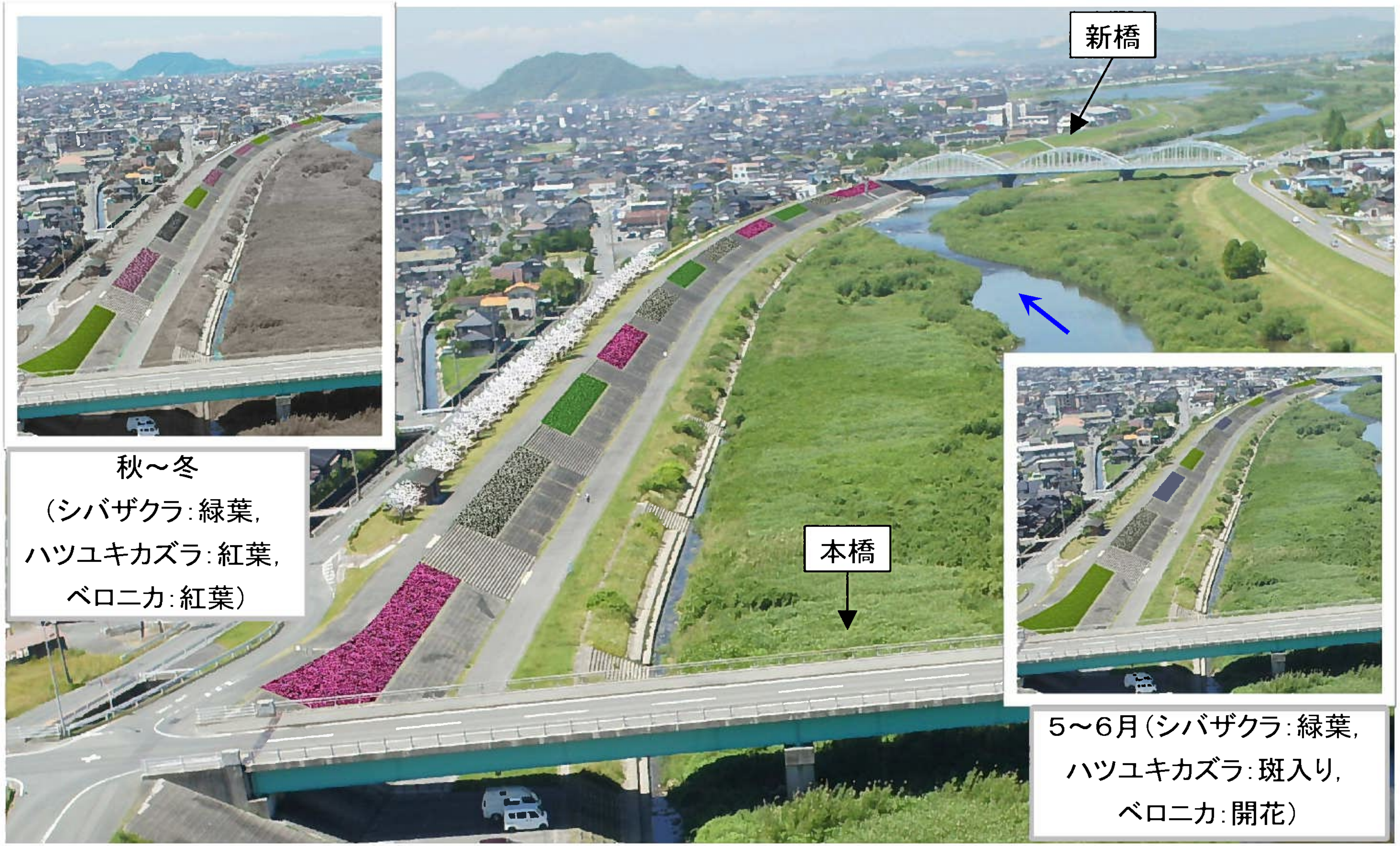
秋～冬
（シバザクラ：緑葉，ハツユキカズラ：紅葉，
イブキジャコウソウ：緑葉）

5～6月（シバザクラ：緑葉，
ハツユキカズラ：斑入り，
イブキジャコウソウ：開花）

4月（シバザクラ：開花，ハツユキカズラ：やや斑入り，イブキジャコウソウ：緑葉）

法面整正（案）

植栽イメージ　C2　3種単植



秋～冬
（シバザクラ：緑葉，
ハツユキカズラ：紅葉，
ベロニカ：紅葉）

5～6月（シバザクラ：緑葉，
ハツユキカズラ：斑入り，
ベロニカ：開花）

4月（シバザクラ：開花，ハツユキカズラ：やや斑入り，ベロニカ：緑葉）

護岸整備（案）

国土交通省

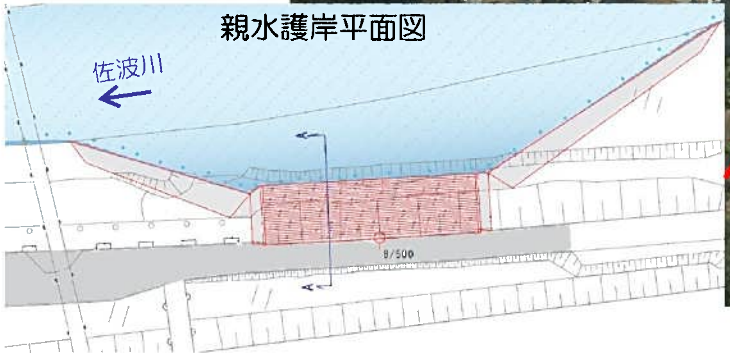
新橋地区かわまちづくり計画申請書抜粋
　堰堪水域の左岸側に護岸を整備し、水面アクセスの利便性を向上させ、利用を促進させる。
　防府市サイクリングターミナルと連携して、カヌーの貸し出し等を行い、レクリエーション機能を付加することにより利用促進を図る。
　また、市街地にある道の駅「うめてらす」といった拠点から情報の発信を行い、利用促進につなげる。

親水護岸の整備内容
- 水面利用するうえで、できる限り安全な箇所（水深が浅い）に整備します。
- 可能な限りサイクリングターミナルに近い場所での整備を行います。
（サイクリングターミナルの利用者から夏場の水遊びの要望が多い）
- カヌーについては、総合堰からの転落の恐れなどの安全面や整備後の管理運用も含め検討します。

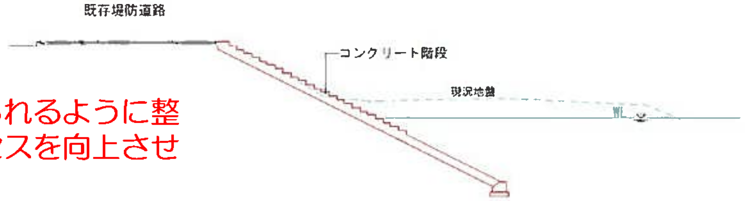
水深が浅く、親水護岸を整備する箇所として最適です。

階段で水際まで降りられるように整備し、水面へのアクセスを向上させます。

親水護岸平面図



断面図（A－A）



管理用通路（案）

国土交通省

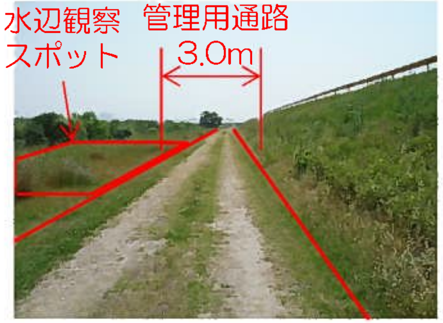
新橋地区かわまちづくり計画申請書抜粋
　階段、駐車場を整備し、利便性や回遊性を向上させる。

管理用通路の整備内容
- 左岸側のサイクリングロードと結ばれることにより、河川内を回遊できるようにします。
- 歩行者及び自転車も利用できるように整備します。

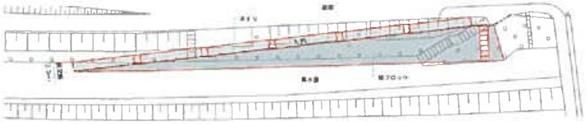
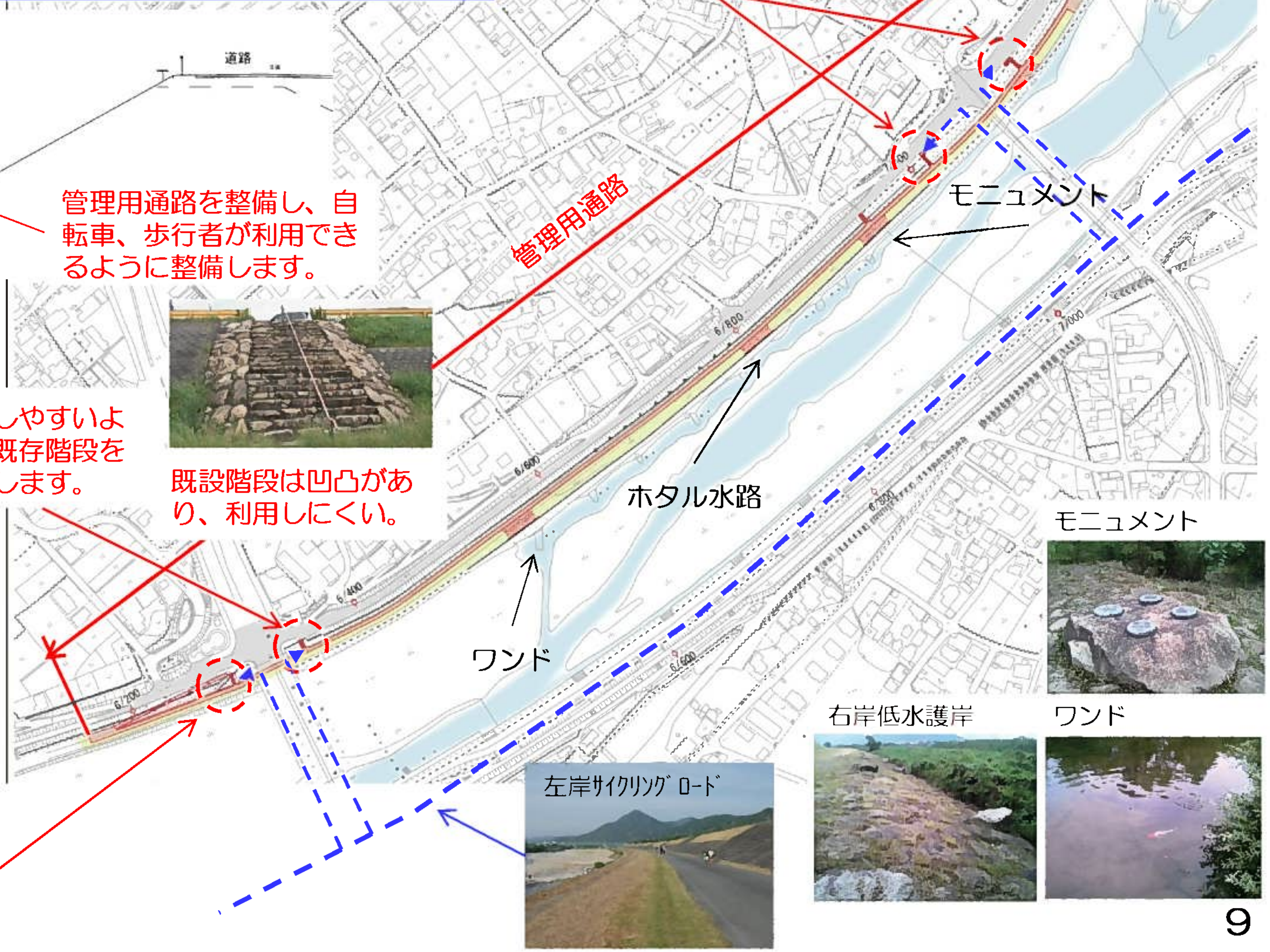
モニュメント、ワンドなどある箇所に近づけるように整備します。

管理用通路断面図

管理用通路を整備し、自転車、歩行者が利用できるように整備します。



スロープ図



高齢者や自転車での利用が可能なように既設階段をスロープ（５%）に改修します。